

平成20年5月吉日

取引先各位




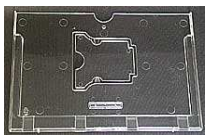
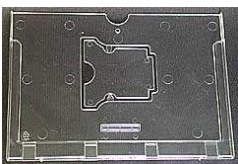



株式会社草セル
埼玉県草加市吉町2-5-44
Tel048-922-2251・3851
<http://www.so-seru.co.jp>

グリーンプラ（生分解性プラスチック）マーク取得のご案内

拝啓 貴社ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、環境問題への取り組みは欠かすことの出来ない情勢となっております。
弊社ではかつてより環境問題対応製品として生分解性プラスチックを使用した各商品を展開してまいりました。

この度、下記製品について日本バイオプラスチック協会（JBPA）によるグリーンプラマークを取得致しましたことを報告致します。

| | | | | |
|---|---|--|--|---|
| 登録 No943 <u>生分解ワンタッチリング</u> | | | | |
|  |  |  | | |
| 卓上カレンダー | 中折れ式カレンダー | リング綴じカレンダー | | |
| 登録 No944 <u>生分解卓上カレンダーケース</u> | | 登録 No944 <u>エコスパイラルリング</u> | | |
|  |  |  |  |  |
| 生分解160号 | 生分解182号 | ノート、メモ帳等 | 中折れ式カレンダー | 卓上カレンダー |



上記製品を使用した商品については左記グリーンプラマークの表示（対象製品明記）が可能となります。

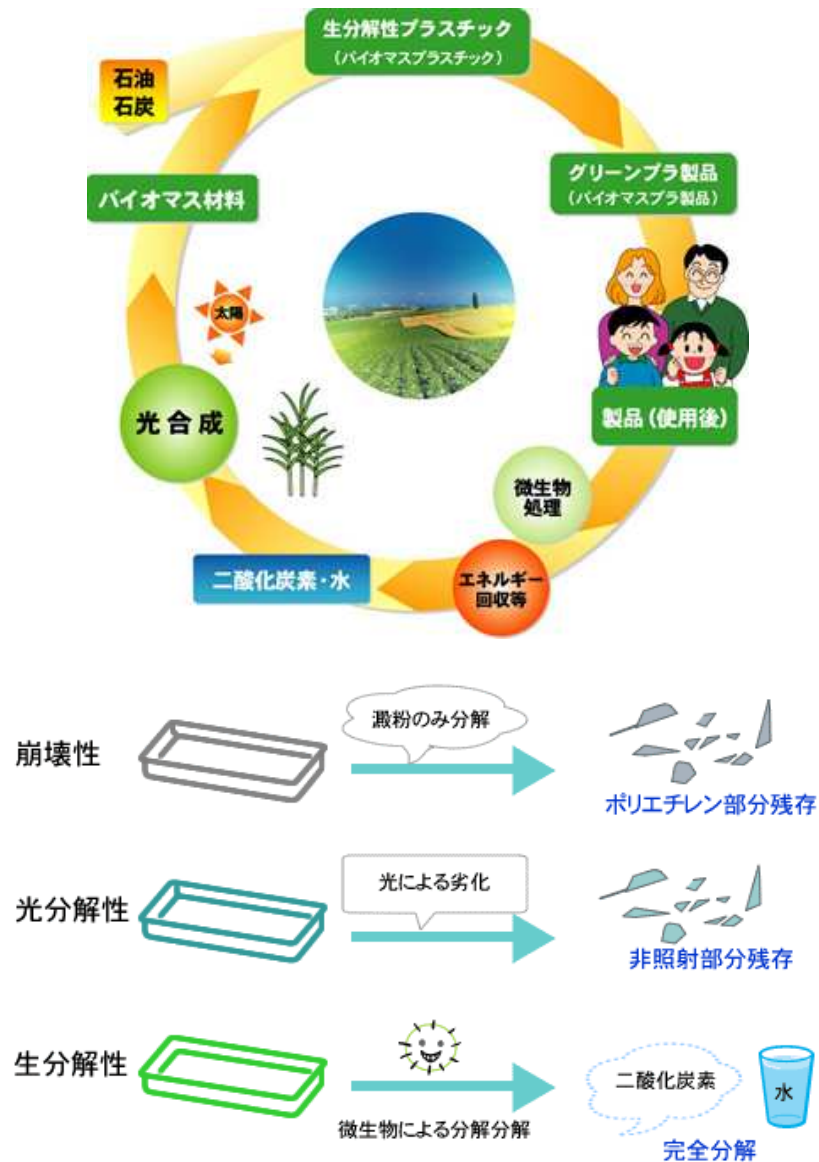
* マーク使用方法につきましては、使用の手引きに従う必要がございます。
詳しくは弊社までお問い合わせ下さい。

グリーンプラ（生分解性プラスチック）マークとは

生分解とは、単にプラスチックがバラバラになることではなく、微生物の働きにより、分子レベルまで分解し、最終的には二酸化炭素と水となって自然界へと循環していく性質をいいます。「グリーンプラ」の生分解度は、国際的に規定された試験方法と、定められた基準により審査されます。さらに、重金属等の含有物、分解過程（分解中間物）での安全性などの下記基準をクリアした製品だけが、グリーンプラ・マークをつけることができます。

基準 日本バイオプラスチック協会（JBPA）による審査・認定

- ・製品を構成する全ての材料は一定の安全基準を満足しポジティブリストに記載されている
- ・グリーンプラは、生分解性プラスチックと天然有機材料の合計が、製品中に50重量または体積%以上含まれている
- ・製品中に1重量%以上含まれる全ての有機材料は、所定の試験法で一定水準以上の生分解性が確認されてものである
- ・製品中1重量%未満の非生分解性有機材料の合計量は5重量%未満である
- ・有害な無機系元素の製品含有量は、当協会の定める基準以下である



引用：日本バイオプラスチック協会資料より